

裾野市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2020に基づく取組実績 令和3年3月末

取組実績

【財政的支援】

- i) 住宅の耐震診断費に対する補助戸数 : 25戸
- ii) 住宅の耐震改修費（補強設計費等含む）に対する補助戸数 : 14戸

【普及啓発等】

- i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
 - ・耐震診断未実施者（富岡地区、東地区、深良地区）に対する732通のDMの発送
返信数 46通（返信率6.42%）、申込数 14件（1.95%）
 - ・耐震診断未実施者 17件 と 補強計画策定済者 6件 に対する戸別訪問
- ii) 耐震診断実施済者に対する耐震化促進
 - ・耐震診断結果報告時にリーフレットの配布・説明等により耐震改修を促進 : 25戸
 - ・耐震診断実施者（平成19～21年、平成25年～27年耐震に前向き者以外）に対する249通のDMの発送
返信数 92通（返信率37.4%）のうち、パンフレットの送付29通
 - ・耐震補強工事実施意向者（補強計画策定済者のうち、平成30年のアンケートでの工事実施意向者）
に対するDM 1通
- iii) 改修事業者の技術力向上等
 - ・改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を年1回以上実施（県と連携実施）
 - ・（改修事業者団体等により）耐震改修事業者リストを作成し公表等を実施（県と連携実施）
- iv) 一般への周知普及
 - ・広報紙すその特集記事の掲載（6月号）
 - ・耐震補強相談士（市内7名）への説明会資料の送付（説明会の開催を中止）
 - ・庁舎内に無人の展示ブースを1年間設置し耐震改修について周知啓発
 - ・リーフレットにより制度概要等の周知を実施（県と連携実施）